



伸びはじめた稲穂と入道雲の中を走る旧型車(8/19)

おらが湊鐵道応援団報

第65号

勝田 | 阿字ヶ浦

「花火見物は湊線」が定着!?



写真右側は那珂湊の花火終了後に上りホームにお客様であふれました(那珂湊駅)写真左側は那珂湊駅の花火は金上駅ホームからも間近に

ひたちなか市では夏に花火大会が3回開かれます(同一市で3回は珍しいそうです)。しかも、3回とも湊線沿線が会場。花火開催日の周辺道路は通行止めで大渋滞が予想され、そこで湊線が大活躍。車輛の増結や駅職員の増員、帰りの切符の事前購入の呼びかけなどふだんの数十倍のお客様の対応に追われました。応援団でも8月12日の那珂湊海上花火大会では、那珂湊駅で子どもたちに水ヨーヨーの配布や、乗車証明書提示による花火会場優先席への案内をしました。会場最前列の優先席へはこれまでで最高の約120名のお客様の利用がありました。

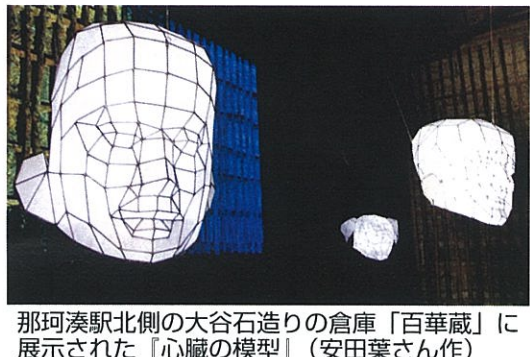
秋バージョンの硬券フリー切符と応援券を販売します

9月1日より11月末日まで湊線応援企画の「湊線応援券」と「特製硬券1日フリー切符」の秋バージョンを1,000円で販売します。フリー切符は「D型硬券」です。発行日より1年以内の利用が可能で、このフリー切符に限り平日でも利用できます。四季毎に発行される応援券4種類を揃え、那珂湊駅窓口に表示された方にはプレゼントを差し上げています。お求めは那珂湊駅窓口で。



MMM 9月1日まで開催

湊線沿線を会場にした現代アートプロジェクトMMM(みなとメディアミュージアム)が、「鉄道×アート」をテーマに9月1日までの日程で開催されています。大学生や若い芸術家たちの意欲的な作品群を楽しむことができます。詳しい案内冊子は那珂湊駅でスタッフが配布しています。また、駅前通りの古民家喫茶店「みなとカフェ」も営業中。「イチゴダッパバフェ」が好評です。ぜひお越しください。



那珂湊駅北側の大谷石造りの倉庫「百華蔵」に展示された「心臓の模型」(安田葉さん作)

ほとんど100円! 9/2(日)は野菜直売会

JAひたちなか女性部の皆さんの協力による、那珂湊駅ホームでの沿線農家の採れたて野菜と手づくり惣菜の販売は、9月2日(9時~11時40分頃まで)です。即売会に限りホームへの入場は無料です。また、お買上げ品のお預かりサービスも駅で実施しています。

ふれ愛「うたごえ列車」参加者募集

NPO法人未来ネットワークひたちなかまでは、今年も湊線の車輛を貸し切って9月30日(日)にふれ愛「うたごえ列車」を運行します。乗車は勝田発13:16分、阿字ヶ浦往復の車内と那珂湊駅ホームで歌やゲストの演奏やタイダンスなどを楽しまします。費用は1,500円。問い合わせは勝田駅前・市民交流センター(276-0101)へ。

阿字ヶ浦クラブでビートルズデビュー50周年記念ライブ

ビートルズデビュー50周年を記念して、プロギタリストの告井延隆(つげいのぶたか)さんの生演奏によるライブが阿字ヶ浦クラブで10月5日(金)夜に開催されます。前売り2,000円。問い合わせは同クラブ(265-7111)黒澤さんへ。

◇連載漫画「湊のおさむくん」は作者の都合によりしばらくお休みします。

ローカル線・地域づくり大学サマースクールが開校

湊線を通して、鉄道現場の実務体験とローカル線経営の一端を学ぶ試みとして、ローカル線・地域づくり大学が、海浜鉄道の主催で8月11日から2日間開かれ、九州から北関東まで20名の方が参加しました。ローカル線と地域活性化について熱心な討議があったほか、ダイヤづくり、臨時列車を実際に走らせたりしました。この大学は9月にも開かれます。

総務大臣表彰のビデオが公開されています

応援団は去る2月、平成23年度の「地域づくり総務大臣表彰」団体表彰を受賞しました。この受賞者・団体を紹介するビデオが財団法人・地域活性化センターにより制作され、動画サイト・YouTubeでも公開されました。地域をあげての利用促進運動で湊線を廃線の危機から救い、震災後も積極的な支援活動に取り組んだ地域と応援団の取り組みが大変良くまとめられています。ぜひご覧ください。YouTubeの動画検索で「おらが湊鐵道応援団」から見る您可以通过。 ※動画URL: http://www.youtube.com/watch?v=zSAI5dfmtds&list=PL52D8D5A6A60A371F&feature=player_detailpage

沿線や各駅の清掃・環境整備ありがとうございます



8/5 那珂湊駅

応援団へかわいいボランティア体験

応援団活動のボランティア体験で、市内の小学2・3年生7名が3回に分けて那珂湊駅にやってきました。お客様への地図配布など応援団体験や、海浜鉄道の計らいで駅員の制帽を借りての改札業務など楽しい半日を過ごしました。写真は得意満面の那珂湊三小2年生の久保田流聖(りゅうせい)くん。



沿線や各駅の清掃・環境整備

駅名	9月2日(日)	10月7日(日)
中根	柳が丘・柳沢美田多・相金・三反田班・倫理班	
那珂湊	湊中央 湊本町 商店街	釈迦町 幸町 湊泉町
殿山	七丁目・牛久保町	和田町・殿山町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

各駅清掃は毎月第一日曜日 朝8:30~8:50です。中根駅は朝7:30~実施します。

八朔祭り 那珂湊駅にも続々風流物が来訪

8月4・5日に2年ぶりに賑やかに開催された八朔祭り、各町内から出された計13台の風流物(山車)が、那珂湊駅にも「町渡し」に訪れました。4日午後には駅前六丁目・獅子と元町・みろくの一行が偶然遭遇。両町役員によると「祭り期間中にすれ違うことはあっても、休憩と一緒に記憶にない」と、それぞれの舞いを披露したのち、揃って記念撮影となりました=写真。



また、殿山町では昼食の休憩に涼しい駅のホームを利用。祭り半天の人たちで溢れるホームに県外からのお客様が驚く光景も見られました。

湊の凄さ

湊本町 植田 敦子 さん

湊の街を走っていると、踏切の音がして懐かしい一輛きりのキハ205が目を通っていく。なんとなくホッとする。遮断機が上がっても、まだすぐそこに車輛の後ろ姿が見え、つつい見とれてしまう。湊はいいなと思う。ここに住んで24年、もうすっかり湊の人間になってしまったと感じてしまう。今年も夏も熱かった! 震災以来2年ぶりの八朔まつりは大いに盛り上がった。湊の人達の結束力は、この30年もの歴史のある八朔まつりからきているのかもしれない。この祭りは、奥が深すぎて一言では語れない、凄すぎて! 私の町内も、祭りになると一気に活気づく。昔からのしきたりなど、代々引き継がれていく様子を目の前で見てきた。なくしてしまうのは簡単。いつまでも、こだわりを持って受け継いでいってほしいと願う。



あと一つある。湊の凄さ その2
我が家の長男が中学生の時に、総体で全国大会へ2回出場することがあった。全国大会の舞台へ行って分かった! 湊中のような応援する学校がないのだ。全国大会へ出場するような学校は、もちろんどこもおそろいのTシャツを身につけての応援だが何かが違う。その違いが分かった。保護者の協力と行動力がもの凄いのだ! その年は猛暑だった。長野県松本市が会場だったが暑さとの戦いでもあった。そんな中、子ども達のために当日湊から氷を届けてくれる人、足りないものがあればすぐ車を出してくれる人。先生やコーチ、そして全ての子ども達がベストの状態に望めるよう保護者達は全力を尽くしていた。試合に出場する子ども達ばかりではなく、応援にきてくれている1・2年生ももちろんだ。1回戦に勝利し、全員で記念撮影をした。写真が出来上がってきて、笑ってしまった。ここは湊か? と思ってしまうほど湊の人達がそろっていた。何時間もかけて、かけつけてくれたんだと思うと、今でも目頭が熱くなる。この大会を通して、湊の凄さを知り、ますます湊を誇らしく思う。この私達の湊の街が、いつまでも変わらぬよう、自慢の結束力で協力しあっていきたいと思う。

植田さんの力作です

応援団では、那珂湊駅で配布している「みなとまちなか漫遊MAP」をこのほどリニューアルしました。表面のイラストは植田敦子さんに初回から描いていただいています。3版目となる今回も、那珂湊駅近郊の商店や名所がぎっしり詰まった力作。那珂湊を訪れた行楽客に好評です。

湊線乗車でおトクを実感!

ご利用ください「乗車特典サービス」

★乗車特典サービスは、湊線に乗車したお客様に駅員または応援団が発行する「乗車証明書」(当日限り有効)を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられるサービスです。現在沿線50店(施設)以上が参加し、お買物や宿泊で優待があります。★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。★参加店名簿は、那珂湊駅待合室に常備してあります。また、海浜鉄道HPと応援団facebookでも随時更新しています。ぜひご利用ください。

